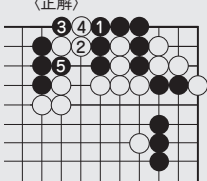
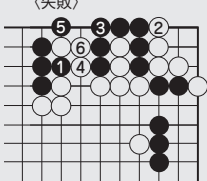


詰碁解答 (問題は16頁)

〈正解〉

 だまって黒1につぐのが
 好手。以下黒5まで見事
 に生還しました。

〈失敗〉

 単に黒1の出では白2の
 アテ以下白6まで、ダメ
 ツマリで黒は助かりませ
 ん。

詰将棋解答 (問題は16頁)

〈正解〉
 ▲3五角△同歩▲3三銀不成△1三玉▲1二と
 △同玉▲2一馬△同玉▲2二金までの九手詰め。

〈解説〉
 初手▲3五角が上へ逃がさないこの一手の好手。
 三手目▲3三銀不成から▲1二とが好手順で△
 同銀なら▲2四金まで。七手目▲2一馬が詰将
 棋ならではの捨て駒で収束します。

一般社団法人
 全日本建設技術協会
 令和2年度理事・監事等構成

会 長 大石 久和

副 会 長 寺本 邦一
 小川 富由
 小原 恒平
 三浦 隆

理 事 西植 博
 松本 直也
 藤井 元生
 宇賀神 義宣
 天沼 宇雄
 和田 眞
 御園 直樹
 猿田 佳三
 梅澤 賢一
 江幡 光博
 長繩 知行
 服部 洋平
 阿部 雅昭
 片山 秀樹
 王丸 義明
 山口 直宏

専務理事 泊 宏

常務理事 西成 秀幸

監 事 染矢 康弘
 青木 秀幸

編集後記

私の職場では、現在、出勤者を当番制で3割以下に削減し、残り7割の職員はテレワークで
 す。すべての打合せは、スカイプ、ズーム、チームスなどによりオンライン会議で行っています。

それに併せて、朝夕1日2回、オンラインも含めて約40人が集まる定時ミーティングを行
 うことになり、職員間のブロードキャストのつながりが増えました。また、出勤者が限定さ
 れた状況で、出勤日が同じ者間のコミュニティによる、自律分散的なつながりも形成されて
 いるようです。

あるアンケートによると、約9割が今後もテレワークでも働きたいと回答しており、多くの
 人がテレワークでの様々な効果を実感しているようです。環境の変化により職場内で新たに形
 成されたつながりも、今までとは違う発想への刺激という大きな効果と考えられます。

環境対策の一環として、15年前に始まったクールビズは、私たちの職場でのスタイルを変
 化させましたが、今回の対応は、今後の仕事の仕方を刷新するきっかけと捉えるべきでしょう。

これから、令和2年の本格的な出水期を迎えます。今年は災害対応においても新たなチャレ
 ンジを求められることになると思われますが、避難様式や防災活動を、AI・SNS技術の活用も
 含め、より優れた、実効性のある新たなスタイルに変革していくチャンスであるという姿勢で
 望みたいと考えています。

そして、コロナ禍の早期収束、今年は災害がなきことを心から祈ります。

(副委員長 大坪 祐紀)

月刊「建設」編集委員

委 員 長 杉中 洋一

委 員 福田 隼登

委 員 川本 祐大

中沢 優也

藤木 睦雄

副委員長 吉岡 大藏

幕内 加南子

松井 大生

永野 正千

小澤 悠

上小林 達弥

古堅 宏和

板倉 舞

久保 宏満

大坪 祐紀

林 昌宏

清永 丈太

関 信郎

道谷 健太郎

竹内 茂樹

三宅 雅樹

上野 巧

桑嶋 健

伊藤 直樹

荒木 洋平

三輪 晴文

(令和2年6月1日現在)

広告掲載に関するお問合せ先

一般社団法人 全日本建設技術協会 事業課 機関誌編集担当
 TEL 03 (3585) 4546・FAX 03 (3586) 6640 E-mail: kensetsu@zenken.com

※本誌の内容の全部または一部について、法律で認められた場合を
 除き、無断で転載・複写等することを禁じます。

第64巻 第6号

発 行 一般社団法人 全日本建設技術協会

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル7階

TEL: 03 (3585) 4546 FAX: 03 (3586) 6640

URL: <http://www.zenken.com/>

印 刷 大盛印刷株式会社 TEL: 03 (3971) 1246

(発行数60,900部)